

## 令和6年第7回 吉田町教育委員会

---

- 1 開催期日 令和6年6月26日(水)  
開会 午後 3時15分  
閉会 午後 5時00分
- 2 場 所 中央小学校 会議室
- 3 出席委員 塚本 成男 北澤 雅恵  
増田 真也 中村 成宏
- 4 議場に出席した者の職氏名 教 育 長 山田 泰巳  
学校教育課長 糸田 真男 生涯学習課長 山脇 一浩  
学校教育課長補佐 岸端 準成 主席指導主事 水嶋 浩之  
指 導 主 事 田中 久美 指 導 主 事 浅井 健  
学校教育課統括 川本 貴浩
- 5 傍聴人数 0人

### 次 第 (会議録概要)

---

- 1 開 会
- 2 教育長の報告 資料No.1
- (1) 報告事項 6月の教育委員会の行事について  
(2) 町内教職員の状況 公務災害について  
(3) その他 教員採用選考試験について ほか
- 3 会議録署名委員の指名 塚本委員
- 4 議 事
- (1) 報告事項
- ア 生徒指導について **【非公開】** 資料No.2
- イ 令和6年度就学援助費の認定について **【非公開】** 資料No.2
- ウ 指定学校変更の許可について **【非公開】** 資料No.2

エ 令和6年度吉田町立小・中学校の主任等の任命について 資料No.3

オ 令和6年度放課後サポート学習について 資料No.4 ※資料非公開

(委員からの質疑・意見)

- ・周知はどのような形で行う予定か。 ⇒ きずなネット及び中学校へ直接お便りを出す予定
- ・参加条件はあるのか。 ⇒ 参加条件は特にない。自分で学びたいことがあれば、参加できる。50回あるので好きな時に参加して、好きなものや勉強に関して聞くという形
- ・オンラインで実施する方法はどういう仕組みか。 ⇒ 受付の窓口は1つあって、1人が入ってきたら、先生と一対一のミーティングができる部屋に案内する。トータル20人ぐらいの信州大学の学生が登録をしてくれているが、参加者数が平均4・5人のため、現状は4人ぐらいしか講師として参加していない。
- ・オンラインの小学校と中学校の登録割合はどうか。 ⇒ 小学校の方が少ない。5人ぐらいが小学生で、10人ぐらいは中学生

カ 学力向上に係る取組及びGIGAスクール構想に係る取組について

資料No.5 ※資料非公開

キ 吉田町特別支援教育就学奨励費事務取扱要領について 資料No.6

(委員からの質疑・意見)

- ・対象者に支給されるものが増えるということか。 ⇒ おっしゃるとおり

ク スポーツ推進委員の委嘱について 資料No.7

## (2) 協議事項

ア 令和5年度吉田町教育委員会事務事業点検・評価について

資料No.8 ※資料非公開

- ・事務局説明

(委員からの質疑・意見)

### 【教育委員会の会議の運営改善】

- ・修正なし

### 【教育委員会の情報発信】

- ・町のホームページの改定作業は、令和5年度末に切り替わったとのことだが、本年度にも手を入れてもらえる余地はあるか。 ⇒ 教育委員会のページでも分かりにくい箇所があるので、担当課に修正の指示をしている。
- ・放課後サポート学習、全教職員研修やジュニアICTリーダー研修などあるが、どういう広報の仕方が一番浸透していくのかというところで、回覧板などの紙

媒体も活用できると思う。⇒ すぐに知らせたい場合はLINEやホームページ、その他に月1回の広報よしだ、保護者宛てにはきずなネットを活用している。

- ・今後の方向性については、具体的な表現をするかどうかだと思う。「対象に応じた発信方法を検討する」などの表現はどうか。⇒ 検討する。

#### 【教育委員会と事務局との連携】

- ・教育委員会の中に事務局があるのか、教育委員会と事務局の連携なのか、教育委員との連携なのか。⇒ 再度確認する。

#### 【教育委員会と町長との連携】

- ・総合教育会議で、町長と話をする目的は何か。⇒ 総合教育会議は、町長が招集する会議のため、そこで町長の方針と教育委員会の教育行政について、意見交換をする場となる。総合教育会議の場で決定事項がなくても協議の場があることが、総合教育会議の中では大事なことである。
- ・連携を深めるための総合教育会議と言っているが、課題解決のための会議みたいな内容にしたらどうか。例えば、私たちが学校訪問をしていて、そういったものを町長に具体的に伝えるとか、そういうことが連携だとすれば、そうした概要を町長に伝えて、情報活用なのではないかと思うと、内容をもう少し踏み込んで書くことができるのではないかと。先生はパフォーマンス課題の研修を行いながらやっていることを町長に伝えて、こういう成果が挙げられていることを伝えることも大事だと思う。この方向性の中で、そのことを言い切れているかという疑問を感じる。⇒ 連携を深めるというよりも、その教育行政の課題や今後の方向性について意見交換しているという意味での連携、そういう意見交換をするということが、連携になっている。
- ・連携の中身が具体的に書いていないので、ただ連携と言われてもイメージができていないので、もう少し具体的に伝えられるとよいと思う。文面の問題だと思う。実際には意見交換をしているので、やっていることが伝えられてないと思った。⇒ ただいまの意見を踏まえて、事務局で今後の方向性の文章構成を次回提案する。

#### 【教育委員会の研修活動】

- ・学校訪問や昨年度コミュニティー・スクール・ディレクターの研修会に参加したが、それも該当するのか。⇒ 該当する。こういった形がよいのかを含めて、検討する。
- ・GIGAの関係も入るのか。研修なのか視察なのか、全教職員研修会も参加している。⇒ 全教職員研修会への参加をこの項目に入れることができるかもしれないので、検討する。

#### 【学校及び教育施設に対する支援・条件整備】

- 生涯学習課の所管施設に関しては、教育委員会の会議で、図書館や理科館の状況を生涯学習課から報告をした方がよいと思う。⇒ 実際に施設を見るという話と、予算の時に施設整備関係を説明するかもしれないが、その時だけで終わってしまうのではなく、来月実施する情報を委員の皆さんに情報提供して、学校訪問した時に実際見てもらおうとよいと思う。
- 学童の施設を作る時、TCPトリビンスプランの中で話をして議論をしたが、作った後の修繕や、今どの程度の人数が利用していて、指導する人は足りているのか報告がない。⇒ 放課後児童クラブの管轄がこども未来課で町長部局であるので、報告という意味ではできると思う。
- TCPトリビンスプランの中で話が出たものなので、チェックする必要があると思う。⇒ どのくらい的人数がいるか等の話はある。
- 「教育設備の利用状況等各学校の状況を確認することができた。そして、適切な支援が行われている」と記載されているが、確認しただけなので、適切な条件整備が行われているとは書くことはできないのではないかと思います。ただ、今後の方向性で「つなげていく」と書かれているので、よいのかもしれないが。「確認し、適切な条件整備に確実につなげていく」とか。⇒ 事務局で検討する。

#### 5 その他

- 教育委員報告（自彊小学校教育を語る会について：北澤委員）  
（いじめ対策連絡協議会について：塚本委員）
- 第1回吉田町子ども読書活動推進計画策定委員会について
- 令和6年第2回吉田町議会定例会について
- 今後の教育委員会等の予定について

#### 6 閉会